

人文科学総合 I (Human Science I)		4 年・半期・2 学修単位 (α)・必修 電気工学科
		担当 竹原 信也・鍵本 有理
〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (1)	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 A-1 (70%), C-1 (30%)	〔JABEE 基準〕 (a), (f)
〔講義の目的〕 (竹原分) 社会を深く読み解いていくために…、卒業論文を書くために…、仕事での会議…、就職試験の問題で…等々、様々な分野で論理的に考える力が問われ、必要とされています。この講義では論理トレーニングを通じて考える力、伝える力を身に付けて生きたいと思います。 (鍵本分) さまざまなメディアが発達した現在こそ、基本である「言葉による表現」を見直す必要がある。日本語による表現能力(書く力)を養成し、表記についての知識を身につける。		
〔講義の概要〕 (竹原分) 教科書の問題演習とその解説を中心に講義を行う。適宜、ディスカッションやグループワークを行う。 (鍵本分) さまざまな種類の文章を実際書きながら、文章についての基本的な知識を身につける。また文書の形式を学びながら、よりわかりやすい表現について考える。		
〔履修上の留意点〕 (竹原分) 就職試験対策の問題も出題するので、演習問題にはきちんと取り組むこと。 (鍵本分) 日頃自分たちが目にする文章の表記や形式・表現方法について、問題意識を持っておく。なお、クラスによって講義の前半と後半の順序が入れ替わるので注意すること。		
〔到達目標〕 (竹原分) 論理的思考についての基本的な概念・方法を理解する。 ドモルガンの法則や消去法・背理法の問題を解くことができる。 考えを論理的に整理し、他者に伝えることができる。 (鍵本分) 表現(書くこと)について、基本的な知識と技法を身につける。 公的な文書の形式を理解し、また、わかりやすい表現について考え、工夫することができる。		
〔自己学習〕 目標達成のために、常に社会についての積極的な問題意識と、日常の生活に密着した文章等の表記や形式・表現方法への関心を持つよう努めること。 自学自習のためのプリント課題を課すので、必ず提出のこと。		
〔評価方法〕 (竹原分) 確認テスト(60%)、課題・小テスト等(40%) (鍵本分) 定期試験の得点(60%)、レポート・課題(40%)。 ただし学年成績は、担当者 2 名の総合平均とする。		
〔教科書〕 竹原担当分 野矢茂樹『新版 論理トレーニング』産業図書、2006 年 〔補助教材・参考書〕 参考図書については、講義の中で随時紹介する。 鍵本担当分については、国語辞典を一冊準備しておくといよい(講義中に説明する)。 『知的な科学・技術文章の書き方』中島利勝・塚本真也、コロナ社		
〔関連科目・学習指針〕 本科 3 年生までの国語、歴史、政治経済等の知識と関連付けて進めていく。		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	論理とは何か	論理とはコミュニケーション・読書の力であることを概説	
第2週	接続関係・構造	接続関係（解説、根拠、付加、転換）の説明と接続構造の分析	
第3週	議論の組み立て	議論の構造（解説と根拠を伴った主張が付加や転換されていくことである）	
第4週	論証の評価と構造	論証（ある結論に対して何らかの形で根拠が提示されているもの）の構造	
第5週	演繹と推測	演繹と推測の違い、推測と仮説形成	
第6週	否定	否定と反対、連言と選言、全称と存在、ドモルガンの法則	
第7週	条件構造	逆・裏・対偶と条件連鎖、問題演習	
第8週	推論の技術	消去法、背理法、問題演習	
		（↑竹原担当分・↓鍵本担当分で前後入れ替え）	
第9週	ガイダンス よい文章とは グラフの利用	講義の進め方等のガイダンス。「よい文章」の定義、グラフの効果的な作図について考える。 （課題）敬語プリント	
第10週	文章を書く基礎知識	誤字に対する注意力を養う。校正記号の基本を身につける。 原稿用紙の使い方について確認する。 （課題）グラフの利用②、漢字プリント	
第11週	客観的表現・描写	客観的表現について理解する。 （課題）原稿用紙の使い方【実践】、表記に関するプリント	
第12週	表記の問題（1） 構想メモの作成	仮名遣いや送り仮名、外来語の表記に関する問題意識を持つ。 （課題）「ブレーン・ストーミング」を利用した構想メモ作成	
第13週	表記の問題（2） 手紙の書き方	常用漢字に関する問題意識を持つ。 手紙の形式に関する基本的知識を身につける。 （課題）企業・大学宛ての添え状	
第14週	説明の仕方 悪文について（1）	物事を順序立てて説明する方法と、注意点を考える。 さまざまな文書について、わかりやすい表現を工夫する。 （課題）手紙の様式に関するプリント	
第15週	悪文について（2） まとめ	「悪文」について考え、問題意識を養う。 まとめとして、再び「よい文章」について考える。 （課題）ファイリング【これまでのプリントを整理する】	
期末試験			

* 4：完全に理解した， 3：ほぼ理解した， 2：やや理解できた， 1：ほとんど理解できなかった， 0：まったく理解できなかった。
（達成） （達成） （達成） （達成） （達成）